

## 新春に寄せて



今年こそ住民が主人公の政治を！野党の本気の共闘の力で国民に希望の持てる政治を実現致しましょう。野党共闘の三つの理念、『立憲主義の回復』『格差の是正』『多様性の容認』の具体的政策で、一日も早く安倍政権を終わらせましょう。

当町では「公共施設の統廃合問題」の具体化の説明会が始まります。安全で住み良い町づくりを共に考えましょう。本年も相変わらずご支持、ご支援を宜しくお願い致します。



日本共産党寄居町委員会 委員長  
町議 田母神 節子

節目の年を迎え、皆様はどうお過ごしですか。昨年は統一地方選挙、参議院選挙、埼玉知事選挙に、ご支援、ご協力を頂きました。寄居町では、初めての無投票となりました。公約実現にむけて頑張ってください。

消費税10%への増税で、町民の暮らしは苦しい所に追い打ちをかけさらに苦しくなっています。自治体の目的は「町民の福祉の向上」です。町民が生き生きと生活できる町政の実現にむけて頑張ってください。



日本共産党寄居町委員会 副委員長  
町議 大澤 博

## 公共施設の統廃合計画説明会に参加を

町は今後30年～40年間の少子高齢化進展に伴い、公共施設を30%削減するとしています。

“公共施設等総合管理計画アクションプラン(案)住民説明会”が開催されます

管理計画アクションプラン(案)の実現には住民の同意が必要で、その為の説明会の日程が決まりました。

居住地説明会でなくても参加できます。

※○印は全て午後7時～8時半の開催です。

- 1月20日(月) 市街地 寄居会館
- 1月21日(火) 西部 西部コミセン
- 1月23日(水) 桜沢 桜沢コミセン
- 1月24日(木) 折原 カタクリ体育館
- 1月27日(月) 鉢形 鉢形財産区会館
- 1月28日(火) 男衾 男衾コミセン
- 1月29日(水) 用土 用土コミセン

■2月1日(土) 全地区向け、中央公民館だけは午前10時～11時半の開催です。



## 寄居町十二月議会報告

十二月定例町議会が12月3日から20日の間、開催されました。

◆日本共産党の田母神議員は、防災対策の強化・推進と非核平和のまちづくりについて質問し、防災弱者への配慮、災害避難体制の強化を求め、防災ラジオや平和教育への提案をいたしました。町はオスプレイの低空飛行問題では、関知しないという態度を示しました。

◆大澤議員は買い物弱者対策と競輪場外車券売り場への対応を質問し、移動販売の推進では前向きな回答もありました。町は、場外車券売り場への対応で、業者が国に認可を受けて行う事業で責任がない、と当事者意識のない見解をいたしました。

条例一部改正については次のように対応いたしました。

### ○家庭的保育事業の設備、運営基準条例一部改正

【反対しました】

本来、公的な認可保育所建設と保育士の処遇改善を進めるべきで、民間や企業、個人の家庭保育室に頼る施策には反対です。

### ○男衾駅西側公共下水道負担金の一部改正

【反対しました】

低年金生活世帯、一人暮らしの高齢者世帯には大きな負担になります。減額策を考えるべきです

田母神、大澤両議員の一般質問要旨をお知らせします。

## 大澤博議員 一般質問要旨

### 一、高齢者支援策の充実を



【問】交通手段が無い買物困難者の実態調査と支援が必要ではないですか

【回答】

3年ごとに「生活実態調査」を実施して、安心して暮らせるように進めます。生活支援・介護予防協議会が「買い物支援」に取り組み、月1回の移動販売が開始されています。

【問】買物困難者の多い地域に、小売り業者と提携して移動販売車、買物バスの運行など、支援が必要ではないでしょうか。

【回答】

移動販売は、折原地区の1地区に月1回を開始しています。他地区からの要望もあり、地区の意思を尊重し調整します。買物バス運行は、生活支援・介護予防協議会が研究していますが、結論に至っていません。

【問】社会福祉協議会ふれあいサービス※(有償家事援助サービス)制度普及のため、必要性のある高齢者を個別に訪問したかどうか。

※年会費500円、利用料は1時間650円で、生活必需品等の買い物ができる制度

【回答】

「社協だより」「ほっとライン通信」で定期的に広報しています。パンフレットを6月に每户配布したほか、民生委員・児童委員、福祉委員などへも周知に努めています。

【問】深谷市の「ミニバスくるりん」と提携し、町内を循環させて、高齢者支援策にできませんか。(裏面に続く)